

花いっぱい

学校教育目標 《子どもたちに、夢・笑顔・やる気・元気を！》



6年生を送る会 2月24日(土)

〈テーマ〉『いっしょに過ごせて 楽しかったよ！』

いつもリードしてくれた6年生に感謝の気持ちを伝えよう。』



1年生「くじらぐもから たかのおを 見たよ」



2年生「スイミー」



3年生「金のおのと銀のおの」



4年生「桃太郎&マリオ～高野尾の宝～」



5年生「6年生の6年間～流行とともに～」



ダンスクラブ「ダンスクラブでよかった」



6年生の発表「今までありがとう」



全校合唱「明日はどこから」



たくさんの方々にご参観いただきました。ありがとうございました。送る側も送られる側も心のこもった素晴らしい発表でした。ありがとうの気持ちを伝え合う心温まる時間を一緒に過ごせて、本当にうれしく思いました。6年生の作文から、一部を抜粋しました。

(6年生の作文より)

- ・一人一人の思いが温かくて、優しくてそんな思いがどの学年からも伝わってきました。そして、各学年の発表を見た後は、全力でありがとうを伝えてくれた1年生から5年生に6年生も全力でありがとうを伝えたいと思いました。
- ・ぼくたちはたくさんの劇を見てとてもうれしい気持ちになったし、小学校生活もあと少しでさびしいけれど、1年生から5年生が「中学校に行ってもがんばって」と言ってくれたので、勇気をもらいました。ぼくたち15人は数えきれないほどの人たちに支えられ、今日まで過ごしてこられました。本当に1年生から5年生のみなさん、そして地域のみなさん、先生方、ありがとうございました。

学校評価委員会報告

3月2日(金)に、学校評価委員会を学校支援本部グループ代表者会議と兼ねて実施しました。「高野尾小学校の子どもたちの様子について」、「これからの子どもにつけていきたい力について」、「食事について」などに関して、ご意見をいただきました。

「自分の思いや困ったことを言えることが大切で、高野尾の子どもたちは言えるようになってきている。自分の困ったことを発信できることは、社会で役に立つ。」、「地域の方が子どもたちと関わることは、子どものためになる。開かれた学校の重要性がここにあると思う。」、「地域の方が学校に来て、子どもたちと学習や活動を一緒にすることにより、子どもたちが成長していると感じる。」、「自分の得意なことや自主的に学習してきたことなどを周りの人に披露し認めてもらう機会を設定していくとよい。活躍の場を作ることが大切であると思う。」、「良いところを伸ばしていくとよい。」「良くないことを指摘することが多いと、子どもが後ろ向きになってしまう。認める指導を進めていくとよい。失敗しても埋め合わせができるようにしていく。」、「食教育は、子どもの生活全体に関わるので、とても大切だと思う。」等のお声もありました。いただいたご意見を参考にさせていただき、これからの教育活動の改善・充実に努めてまいります。

廃品回収へのご協力、ありがとうございました。

2月10日(土)に、学校支援本部主催の廃品回収を実施しました。業者からの収益金は、36,091円でした。また、津市リサイクル資源回収活動報償金の申請をしました。津市から報償金として高野尾小学校学校支援本部に31,710円が交付されます。子どもたちの学習や活動のための資金として活用させていただきます。

たくさんのご協力をありがとうございました。

